
朝でラッシュな物語

ビリコンプ@桐乃

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

朝でラッシュな物語

【Nコード】

N1236Q

【作者名】

ビリコンプ@桐乃

【あらすじ】

今日も明日も明後日も、朝ラッシュはすごい

東京の電車にはほとんどの路線に朝ラッシュがあります

その中の横須賀線にチャレンジ

「今度の10番線の電車は7時44分発千葉行きです。この電車は15両です。」

ここは横浜駅

神奈川県で一番大規模な駅である

僕はただのサラリーマンで新橋で働いている

朝7時44分の千葉行きで新橋に行く

「まもなく、10番線に千葉行きが参ります。危ないですから黄色い線までお下がりください。この電車は15両です」

横浜駅のホームはかなりの人で溢れている。この電車に乗れるか？だが反対側も逗子行きが来た

これは混雑がすごい

「9番線から逗子行きが発車します。」

10番線は後から発車だ

押して・・・押して・・・

乗れ・・・た。ギリギリで

「10番線ドアが閉まります、ご注意ください。」

そして・・・運命のドアが閉まった

「次は新川崎です。お出口は右側です。」

東神奈川付近だが暑くなってきた

冬場なのに・・・

さすが朝ラッシュだ・・・

新子安を過ぎると汗を書いてきた

暑い・・・暑い・・・

「まもなく新川崎です。」

ドアが開いた一旦でたので上着を脱いだ
そしてまた混雑電車に乗った

「次は武蔵小杉、武蔵小杉です。南武線と東急線は乗り換えです。」
武蔵小杉・・・横須賀線で最も新しい駅
ここから乗る人もかなりいる

3分後ドアが開きまたドアが閉まる

俺は奥の方へ押された

そして10分後

「次は品川、品川です。」

いつの間にか西大井を越していた

次の品川はかなりの人が降りる

湘南新宿ラインとの分岐を横目に大崎駅が見えるポイントを通過した
左に大きくカーブした

「まもなく品川、品川です。出口は右側です。」

ドアが開き次が新橋である事を確認出来た

8時5分

あと1分で発車だ

車内に空席ができたので座った

品川駅を発車すると地下にはいった

「次は新橋です。出口は右側です。」

今日の朝でラッシュな物語は新橋を境に終わりを告げた

新橋を越すとガラガラになるからだ

だが明日も明後日も朝でラッシュな物語はある

いつまでも

朝は車内が混んでいるからだ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1236q/>

朝でラッシュな物語

2011年1月16日05時52分発行